

2022 年度

継続志願者用

早稲田大学 日本語教育研究センター

日本語教育プログラム

科目等履修生 入学試験要項

現在本プログラムに在籍中の方で、継続出願を希望される方は、

この要項を参照してください。対象者は以下の通りです

2022 年度 4 月入学 の志願者：

学籍番号が 9221A～ または 9221D～ の方

2022 年度 9 月入学 の志願者：

学籍番号が 9221C～ または 9222B～ の方

現在、国費・交換留学生の方も出願可能ですが、私費学生としての継続出願になりますのでご注意ください。

一般的に日本語教育機関に在籍可能な期間は通算で 2 年間とされています。

「留学」の在留資格を持ってすでに 1 年以上、日本語教育研究センターを含めた日本語教育機関に在籍している場合は、在留資格が更新されない可能性がありますので在留資格の期間更新可否やその手続きについて、事前に入出国在留管理庁に確認しておいてください。また、今回出願予定のプログラムとあわせて、日本語教育機関での在籍期間が通算で 2 年間を超える場合は入学をお断りする可能性がありますのでご了承ください。

4 月入学・9 月入学

《問合せ先》

早稲田大学日本語教育研究センター

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-7-14

【電話】03-3208-0477 ※月～金 9:00～17:00

【E-mail】cjl-ao@list.waseda.jp

【URL】<http://www.waseda.jp/inst/cjl/>

目 次

I. 選考日程	3
II. 日本語教育プログラムのポリシー	4
III. 2022 年度 日本語教育プログラム 科目等履修生 入学試験要項	
1. 出願資格	5
2. 募集人員	5
3. 入学時期・受講期間	5
4. オンライン出願期間	6
5. 選考料	6
6. 出願方法	6
7. 出願書類の詳細	8
8. 受験番号通知	8
9. 選考方法	9
10. 合格者発表	9
11. 入学手続	9
(1) 入学手続案内	
(2) 聴講料	
12. 在留資格認定証明書(COE)の代理申請および在留資格に関する注意事項	10
IV. その他	
1. 宿舍	11
2. 奨学金	11
3. 生活にかかる費用	11
4. 外国人留学生としての在留	11
5. 医療費補助	12
6. 交通費	12
7. 入学後の科目履修について	12

2022 年度 CJL の授業についての留意事項

新型コロナウイルス感染症等への対応も含め、2022 年度の授業は一部または全てをオンラインで実施する可能性があります。授業の実施方法については、決まり次第ホームページ(<https://www.waseda.jp/inst/cjl/>)でお知らせする見込みです。

留学ビザが必要な科目等履修生が履修する授業がオンライン授業となる場合、出入国在留管理庁の方針に従い、COE 申請が出来ない、もしくは COE を返納するよう指示を受けること等によって、日本に入国出来ない可能性がありますのでご注意ください。日本に入国出来ない場合、母国でのオンライン受講となります。また、入学延期や受講期間の変更もできませんのでご了承ください。

I. 選考日程 ※日時は全て日本時間

Step	出願日程	2022年4月入学	2022年9月入学
1	オンライン出願 ※選考料納入不要	2021年10月4日(月) ～10月14日(木)	2022年4月1日(金) ～4月11日(月)
2	受験番号通知	2021年11月17日(水)	2022年5月18日(水)
3	合格者発表	2021年11月24日(水)	2022年5月25日(水)
4	入学手続 ①入学手続書類の提出 ②在留資格認定証明書 交付申請書の提出(該当者のみ) ③保証人情報等の登録	2021年11月24日(水) ～12月6日(月)	2021年5月25日(水) ～6月6日(月)

5	入学手続完了通知		
6	在留資格認定証明書代理申請 (申請者分のみ) ※日本語教育研究センターから 出入国在留管理庁へ代理申請をします。	2021年12月下旬	2022年6月下旬
7	聴講料納入	2022年1月7日(金) ～1月20日(木)	2022年7月7日(木) ～7月21日(木)
8	在留資格認定証明書・ 入学許可書等発送	2022年2月15日頃	2022年8月5日頃
		※日程は前後する可能性があります。	
9	新入生オリエンテーション	2022年3月中旬	2022年9月上旬

※Eメールは必ず定期的に確認するようにしてください。

※通知メールが届いていない場合は迷惑メールフォルダを確認してください。

II. 日本語教育プログラムのポリシー

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

日本語教育プログラムの目指すディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、サポート・ポリシーを十分に理解した上で、日本語学習に臨む明確な目標を持ち、旺盛な知的的好奇心と高い勉学意欲を備えた学生を世界のあらゆる地域から迎え入れる。

➤プログラム修了に関する方針（ディプロマ・ポリシー）

地球社会の中で、既成の国籍や文化では規定することができない複数の文化・言語を合わせ持ち、主体的に考え、他者と協働的に行動していくことができる人材の育成を目指す。問題発見解決力、創造的構想力、批判的精神、異文化理解を通して、新たな社会を創出できる地球市民を輩出する。

➤教育課程の編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

ひとりひとりの学生がそれぞれの生き方の中で日本語を意味づけ、自らに必要な日本語を主体的に学び取ることができる学習機会を提供する。個々の学生の自己実現を可能とするために、学生自身が多種多様な日本語科目と教養科目を組み合わせ、自らの学びをデザインすることのできるカリキュラムを構築する。

➤学習支援に関する方針（サポート・ポリシー）

日本語クラスの履修や日本語学習のアドバイスなど、留学生が自律的に学習できることを目指したサポート体制を整えるとともに、関連組織との連携を通して、教室外での学習のための総合的な支援体制を整備する。

《ご参考》

【カリキュラム】

<https://www.waseda.jp/inst/cjl/about/education/curriculum/>

【シラバス】

<https://www.waseda.jp/inst/cjl/students/registration/download/>

Ⅲ. 2022 年度 日本語教育プログラム 科目等履修生 入学試験要項

1. 出願資格

現在、日本語教育プログラム（JLP）に在籍中の方。対象者の詳細は表紙参照のこと。

【短期日本語集中プログラムとの併願者への注意事項】

短期日本語集中プログラムと併願は可能ですが、同学期中に2つのプログラムへの入学はできません。例えば、2022年4月入学半年プログラムと2022年度短期日本語集中プログラム 夏コースの同時の在籍はできません。同様に、以下のパターンも同時の在籍は不可です。

2022年4月入学 1年プログラム と 2022年度短期日本語集中プログラム 全コース
2022年9月入学 半年プログラム と 2022年度短期日本語集中プログラム 冬コース
2022年9月入学 1年プログラム と 2022年度短期日本語集中プログラム 冬コース
および 2023年度短期日本語集中プログラム 夏コース

【継続出願に関する注意事項】

一般的に日本語教育機関に在籍可能な期間は通算で2年間とされています。

出願時点で日本語教育機関での在籍期間が通算で2年間を超える場合、出願できません。

2. 募集人員

4月入学	150～200名
9月入学	200～250名

3. 入学時期・受講期間

オンライン出願時に決めた入学希望時期および受講期間を変更、またはオンライン出願の回答期間の延長をすることはできません。

入学時期	受講期間	
2022年4月入学	1年	2022年4月1日～2023年3月15日
	半年	2022年4月1日～2022年9月15日
2022年9月入学	1年	2022年9月21日～2023年9月15日
	半年	2022年9月21日～2023年3月15日

*なお、実際の授業実施期間は受講期間とは異なります。授業実施期間(15週間/半年)の詳細は Web ページをご覧ください。 (<https://www.waseda.jp/inst/cjl/students/schedule/>)

*また、入学後に受講期間の延長を希望する場合は、再度所定の出願期間内に出願していただく必要があります。その際は継続志願者用の要項をご参照ください。

4. オンライン出願期間

下記の期限内にオンライン出願してください。出願書類の郵送は必要ありません。

入学時期	出願期間
2022年4月入学	2021年10月4日(月)～10月14日(木) 23:00(日本時間)
2022年9月入学	2022年4月1日(金)～4月11日(月) 23:00(日本時間)

【注意事項】

- (1) 上記の出願期間内にオンライン出願が確定された場合のみ出願を受け付けます。
- (2) オンライン出願を完了すると、画面に「保存しました。」と表示されます。また、登録されたメールアドレスに出願完了メールが送付されます。
- (3) 身体機能の障がい等により、就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、当センターまでお問合せください。

5. 選考料

継続出願により免除されるため、納入不要です。

6. 出願方法

オンライン出願

以下のページにアクセスし、出願を行ってください。

<https://www.waseda.jp/inst/cjl/applicants/launch/admission/>

※事前に上記ページで資料のサンプル等を確認してください。

◆オンライン出願フォーム（継続志願者用）

※書類は全て電子データ（PDF形式）で提出していただきます。

入力内容を一時保存することはできません。途中で入力を辞めた場合は、再度初めから入力する必要があります。

※所要時間の目安：45-60分 ※予め必要書類や回答を準備しておいてください。

※すべての入力が終わったら、内容に誤りがないかよく確認した上で、「保存」ボタンを押して登録を完了してください。「保存」ボタンを押さないと、出願したことになりません。

①下記の図のように「はい」のボタンをクリックしてください。

章 11

確認事項 / Confirmations and Understandings

設問 11-1.

※本申請フォームに記載した内容が上記の出願に必要書類はすべて正確なものを提出し、確認事項にすべてを正しく入力する必要があります。そして入学が許可された場合には早稲田大学の規則

※また、

申請を確認してよろしいですか?

※I certify
at any time
※Also, I h

* :

いいえ はい

Click !

キャンセル 保存

※申請は1回のみ可能です。再申請はできません。
※You can submit your application only once.

※「保存」をクリックすると「申請確認」画面が表示されます。「はい」をクリックして登録を完了してください。
※ Once you click "保存" button, "申請確認" page will be appeared. Please click "はい" to complete the registration.
If you click "いいえ", your registration will be canceled.

②確定の確認のための手順

「保存しました。」と表示されれば出願は完了です。

※ 登録されたメールアドレスに出願完了メールが送付されます。

The screenshot shows a web application interface with a confirmation dialog box. The dialog box is titled "お知らせ" (Notice) and contains the text "保存しました。" (Saved) and "Check!" with an arrow pointing to the "保存しました。" text. The background shows a form with fields for "Family Name in English" and "Middle Name in English".

【注意事項】

- (1) 登録した E メールアドレスは変更できません。変更が必要な場合は、件名を「オンライン出願 E メールアドレス修正」として cjl-ao@list.waseda.jp まで E メールで連絡してください。
- (2) 提出が必要な出願書類は、「学習計画書（継続志願者用）*オンラインで入力」、「留学にかかる経費負担計画書」、「パスポートのコピー（スキャン）」、「在留カードのコピー（スキャン）*表裏両方」です。
「留学にかかる経費負担計画書」は所定用紙を Web ページ (<https://www.waseda.jp/inst/cjl/applicants/launch/admission/>) からダウンロードしてください。
- (3) 事情によりどうしてもダウンロードすることができない場合は、事前に日本語教育研究センターへご相談ください。
- (4) E メールでの書類提出は受け付けません。出願書類は原則としてオンライン上でのみ受け付けます。
- (5) 締切日を過ぎた提出は一切受け付けることができませんのでご注意ください。
- (6) 出願の際に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等は返還しません。
- (7) オンライン出願後、提出書類等に関して、当センターから連絡をすることがありますので E メールは必ず定期的に確認してください。

7. 出願書類の詳細

- (1) 書類は日本語または英語で準備・作成してください。
それ以外の言語による場合は、原本の提出に加えて、在日大使館、自国公証処にて公証を受けた日本語または英語の訳文をつけてください。
- (2) ○は提出必須、△は持っている場合のみ提出してください。
- (3) ※印の書類については、所定の用紙を Web ページからダウンロードして使用してください。
(<https://www.waseda.jp/inst/cjl/applicants/launch/admission/>)
- (4) 書類は全て電子データで提出してください。
 - ・ 申請フォームの有効時間は 3 時間です。3 時間を経過すると初めから入力する必要があります。
 - ・ 「.pdf」フォーマットで提出してください。
 - ・ 一度に提出できるデータの容量は合計 30 メガバイト (以下、MB) までです。
 - ・ スキャンデータは記載内容がはっきりとわかる鮮明なものを提出してください。
 - ・ 出願は、志願者本人が行ってください。

出願の際に当学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および選考料は返還しません。

	必須 書類	提出書類	注意事項・詳細
	○	学習計画書（継続志願者用）	●オンラインシステム上で入力。
①	○	留学にかかる経費負担計画書	●出願の段階では、預金残高証明書、奨学金受給証明書等は不要。
②	○	パスポート	●顔写真、パスポート番号の記載してあるページをスキャンして提出してください。
③	△	在留カード	●表、裏両方をスキャンして提出してください。

8. 受験番号通知

出願を受理した方には、オンライン出願時に登録された E メールアドレスへ「受験番号通知メール」を以下の日程で送信します。メールボックスの残容量がオーバーしていると「受験番号通知メール」が受信不可となります。また、誤った E メールアドレスを登録されると、受験番号通知メールが送信されないので充分ご注意ください。

* 出願完了時点では通知メールは送付しません。

入 学 時 期	Eメール送信予定日
2022 年 4 月入学者	2021 年 11 月 17 日 (水)
2022 年 9 月入学者	2022 年 5 月 18 日 (水)

9. 選考方法

学習計画書を中心に、これまでの学業成績等を総合的に判断して、合格者を決定します。

*筆記試験や面接試験はありません。

10. 合格者発表

当センターホームページ (<https://www.waseda.jp/inst/cjl/>) 上に合格者の受験番号を掲載します。

*電話・Eメールによる可否結果のお問い合わせは受け付けません。

*選考内容に関する照会には一切応じません。

入学時期	合格者発表日
2022年4月入学者	2021年11月24日(水)
2022年9月入学者	2022年5月25日(水)

11. 入学手続

(1) 入学手続案内

合格者へ入学手続の案内をEメールでお送りします。案内にしたがって、第1期聴講料の納入および入学手続書類の提出を行ってください。入学手続期間内に手続が完了しなかった場合、入学は認められません。なお、入学時期の変更(延期)はできません。

入学時期	入学手続期限
2022年4月入学者	2021年12月6日(月)
2022年9月入学者	2022年6月6日(月)

(2) 聴講料

一度提出した書類および納入した聴講料は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合や、入学までに入学資格を満たさなかった場合には、聴講料のみ返還の対象となります。手続方法等、詳細については、合格者に案内される「入学手続の手引き」をご参照ください。

*入学手続完了後、手続書類等に関して、当センターから連絡をすることがありますので、Eメールは必ず定期的に確認してください。

<2022年4月入学>

聴講料納入期限	受講期間1年間		受講期間半年
	第1期納入額 (2022年春学期)	第2期納入額 (2022年秋学期)	納入額 (2022年春学期)
2022年1月20日(木)			
聴講料	489,200円	489,200円※	505,200円
合計	978,400円		505,200円

※第2期目の支払いについては入学後、第1期目終了頃にご案内いたします。

<2022年9月入学>

聴講料納入期限	受講期間1年間		受講期間半年
	第1期納入額 (2022年秋学期)	第2期納入額 (2023年春学期)	納入額 (2022年秋学期)
2022年7月21日(木)			
聴講料	489,200円	489,200円※	505,200円
合計	978,400円		505,200円

※第2期目の支払いについては入学後、第1期目終了頃にご案内いたします。

1.2. 在留資格認定証明書(COE)の代理申請及び在留資格に関する注意事項

- 「留学」の在留資格への変更や、在留資格の期間更新の手続は各自で行ってください。
特に本プログラム入学前に別の日本語教育機関に在籍していた場合等で、すでに「留学」の在留資格を持って本プログラムへ入学した方は、在留資格の期間更新可否やその手続きについて、事前に入出国在留管理庁に確認しておいてください。
例) 2022年4月から1年プログラム入学希望者で2021年1月～2022年3月まで他の日本語教育機関やCJLに在籍していた場合等
- 科目等履修生は1週間に10時間以上の科目を履修する必要があります。
- 当プログラムへの継続にあたって、一旦帰国し、その際現在の在留カードを返納する方で、新たに留学ビザ取得が必要な合格者に対して、入学手続完了後、出入国在留管理庁へ日本語教育研究センターが代理申請を行います。合格者は、指定された期日までに必ず入学手続を完了してください。
- 「短期滞在」の在留資格で大学に在籍することはできません。
- 「短期滞在」以外の在留資格(「定住者」、「家族滞在」など)を有する場合は、手続は不要です。
- 所定の書類が提出されない場合や書類に不備がある場合は、代理申請は行いません。
- 出入国在留管理庁の審査により、『COE』が交付されない場合や、在留資格の変更、期間更新が認められない場合がありますが、当センターではその責任は一切追いかねますのでご了承ください。

IV. その他

1. 宿舎

- (1) 宿舎の確保はご自身の責任で行ってください。当センターでもいくつかの宿舎情報の提供を行っています。詳細は当センターホームページをご覧ください。
- (2) 合格者へ別途、宿舎の案内をお送りします。ただし、宿舎によって条件等がありますので、必ずしも入寮できるとは限りません。
- (3) 早稲田大学が運営する学生寮（WISH 等）はご利用いただくことができません。

2. 奨学金

現在、日本語教育プログラム生を対象とした奨学金制度はありません。そのため、奨学金を得ることを前提として、留学に必要な経費を計画することは妥当ではありません。出願・入学時には留学にかかる費用を自己の責任において確保しておかなければなりません。

* 今後新たに奨学金制度が採択された場合には当センターホームページでお知らせします。

3. 生活にかかる費用

東京で外国人留学生として、日常生活を維持するためには、大学に払う聴講料の費用のほかに宿舎費用、光熱費、通信費、食費、図書購入費等が必要となります。留学にかかる費用は、以上すべての合計金額となりますが、個人差を考慮したとしても聴講料以外に、1年間で最低次のとおりの費用を負担することができなければなりません。

宿 舎	:	800,000円
食費・生活費	:	700,000円
医療保険	:	50,000円（国民健康保険加入の場合）
その他	:	150,000円（本代等）
《合 計》	:	1,700,000円

4. 外国人留学生としての在留

日本の大学に外国人留学生として入学する場合は、原則として「出入国管理および難民認定法」に定められる在留資格のうち「**留学**」の資格を取得しなければなりません。この在留資格と異なる場合は、法律的に外国人留学生として扱われないため外国人留学生を対象とした医療費補助、その他諸制度の対象に該当しなくなります。

「**留学**」の在留資格を持つ外国人留学生は、「資格外活動」の許可を得て週 28 時間以内の範囲において正当な理由があれば資格外活動(アルバイト)をすることができます。しかしながら、この限られた時間の中で生活費等の収入を得ることは不可能であり、また大学において勉強をするためには学業とアルバイトの両立は極めて困難です。したがって、入学前に十分な経済的負担能力が要求されます。

5. 医療費補助

在留資格「留学」を取得している学生は、国民健康保険に加入することになっています。それにより医療費補助を受けることができます。

6. 交通費

日本語教育プログラムの学生は通学定期券を購入することができます。

7. 入学後の科目履修について

入学後の科目履修に関して、以下のサイトに掲載されている注意事項を参考までにご覧ください。
https://www.waseda.jp/inst/cjl/applicants/launch/policy/#anc_15

■個人情報の取り扱いについて

当学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。なお、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。あらかじめご了承ください。